

あおぞら

行方市 社協だより

No.65 2022.6.1

— 発行者 —
社会福祉法人
行方市社会福祉協議会
住所 茨城県行方市玉造甲478 番地1
☎ 0299 (36) 2020
FAX 0299 (55) 4545
URL <http://www.yokattanet.jp>

活動紹介

ボランティアグループ「山田四区 絆の会」

～高齢者等の生活を守るため

除草作業・庭木の伐採や剪定などの請負をします～



長年にわたり育まれてきた地域の共助（助け合い）の精神を継承・発展させ、当地区の生活環境をより良くすることを目的として活動しています。

もくじ

- | | | | |
|------------------|---|-----------------|-----|
| ○会長あいさつ…………… | 2 | ○社協の事業案内⑩…………… | 5 |
| ○令和4年度社協の事業計画 …… | 3 | ○おしらせ…………… | 6～7 |
| ○令和4年度社協の予算 …… | 4 | ○善意銀行・編集後記…………… | 8 |

会長 あいさつ



社会福祉法人行方市社会福祉協議会
会長 鈴木 周也

市民の皆さまには、日ごろより、社会福祉協議会の活動に対しまして、格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、長引くコロナ禍により、私たちの日常生活や社会経済活動は大きく停滞せざるを得ず、市民サービスの提供はもとより各種事業につきましても、規模縮小や延期、中止を余儀なくされるなど大きな影響を受けています。

一方、先行き不透明な部分はあるものの、ワクチン接種などが進み、徐々にではありますが、社会経済活動の再開の動きが見え始めています。

コロナ禍をはじめ、近年は、超少子高齢化や核家族化などの進展により、家族や地域で支え合う力の弱体化や住民相互の繋がりが希薄化するなど、私たちを取り巻く環境は大きく様変わりしています。それに伴い、社会的孤立、生活困窮、ひきこもりなど、地域住民が抱える課題も複雑化・

多様化しており、その福祉ニーズに対応するためには、既存の分野を超えた支援を行っていく必要があります。

これらの課題の解決に向けて、「行方市第3期地域福祉計画・行方市社会福祉協議会地域福祉活動計画」では、誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らしていくため、行政・地域住民・福祉関係事業者・ボランティアなどによる地域福祉活動の推進に重点を置くとともに地域福祉を担う人材の育成にも力を入れていくこととしています。

また、これまで高齢者、子ども、障がい者といった各対象者ごとの支援体制の整備・充実に取り組んでまいりましたが、今後は、制度の枠組みに捉われず、社会や地域の状況を踏まえ、地域に生きる一人一人が尊重され、多様な経路で社会とつながり、参画することで、その生きる力や可能性を最大限に発揮できる「地域共生社会」の実現を目指してまいります。

これからも私ども社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な福祉団体として、皆さまに寄り添い、その役割を十分に発揮することができるよう行方市や関係機関と連携を図り、地域が元気になる事業に取り組んでまいります。

今後とも、皆さまの一層のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度行方市社会福祉協議会事業計画

誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりの実現に向けて住民の皆様や、行政、関係機関と連携して地域福祉の推進に取り組んで参ります。

地域福祉事業

○地域福祉事業の推進

- ・給食サービス事業
- ・介護予防事業

(1)元気でくさくさびす館

(2)地域介護予防事業への支援

- ・コミュニティ活動の積極的支援

(1)生活支援体制整備事業

(2)サロン活動立ち上げ支援

(3)備品貸出事業

○障害者（児）福祉事業

- ・ビックリ・発見・夏キャンプ
- ・のびのびサポート事業

・視覚障害者用録音物配布事業

・障害者スポーツ大会参加者支援

・親子ふれあい事業

○母子・父子福祉事業

- ・ひとり親家庭事業

(1)新入学祝品贈呈

○子育て支援事業

- ・子育てサポート事業

・養育支援訪問事業

○ボランティア活動の推進

- ・ボランティアセンターの運営強化
- ・ボランティア講座の実施

・ボランティアグループの育成・援助

・福祉教育の推進



○共同募金運動

○歳末たすけあい運動

○福祉関係団体の支援

○法律相談事業

○日常生活自立支援事業



資金貸付事業

○生活福祉資金貸付事業

在宅生活支援事業

○福祉機器（車いす等）貸出事業

○福祉車輛貸出事業

○訪問歯科治療器具貸出事業

○在宅言語リハビリアドバイス事業

○在宅福祉サービスセンター運営事業

広報啓発事業

○広報紙「あおぞら」の発行

○ホームページの管理運営

○SNS等の活用

○なめがたエリアテレビ等の活用

介護保険事業

○居宅介護支援事業

○訪問介護事業

○地域包括支援センター



障害者総合支援事業

○居宅介護

○重度訪問介護

○同行援護

○行動援護

○計画相談支援

○就労継続支援B型

地域生活支援事業

○移動支援事業

○地域活動支援センター



その他社会福祉関連事業

○デマンド型コミュニティバス（乗合タクシー）事業

○福祉バスの管理運営事業

当事者団体支援事業

○行方市ボランティア連絡協議会

○行方市老人クラブ連合会

○行方市身体障害者福祉協議会

○行方市遺族会

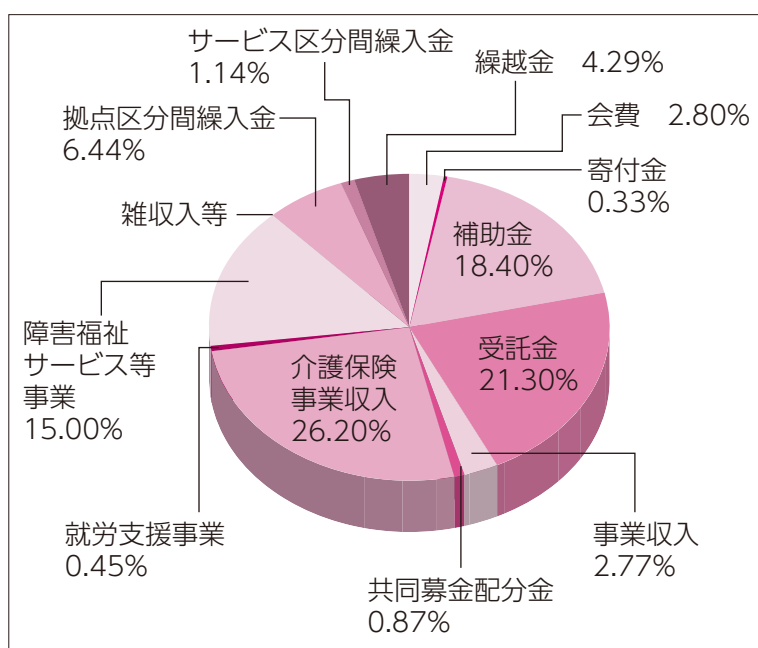


令和4年度 社会福祉法人 行方市社会福祉協議会予算

社会福祉協議会（社協）の財源は、地域の皆様や企業からの会費及び寄附金、共同募金配分金、行政等からの補助金・受託金、そして高齢者や障害者の方への福祉サービス事業等により編成されております。これらを原資として「誰もがみんなふれ合い 支え合い 助け合うまち なめがた」を目指して様々な地域福祉活動を展開していきます。

予算総額 316,780,000円

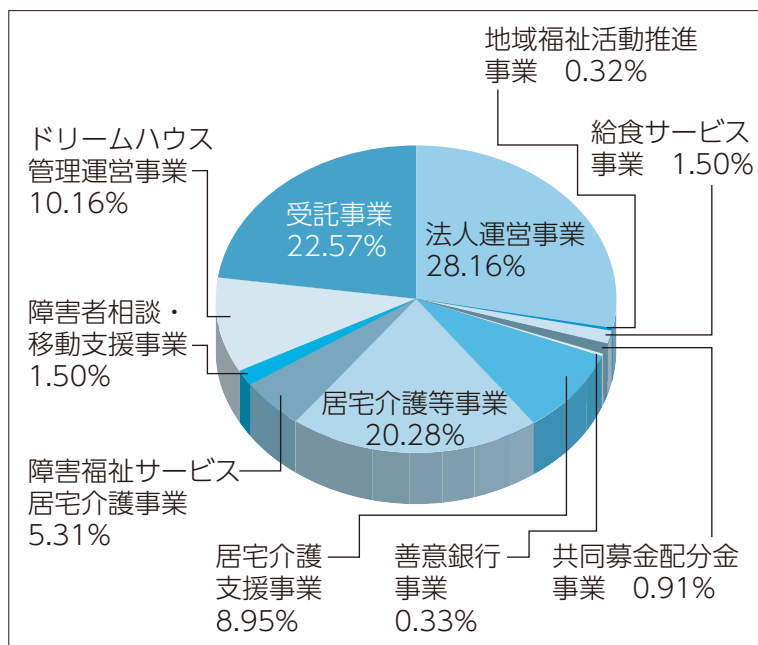
収入



(単位：千円)

会費	8,860
寄附金	1,041
補助金	58,298
受託金	67,479
事業収入	8,772
共同募金配分金	2,741
介護保険事業	82,997
就労支援事業	1,418
障害福祉サービス等事業	47,524
雑収入等	13
拠点区分間繰入金	20,410
サービス区分間繰入金	3,623
繰越金	13,604
合計	316,780

支出



(単位：千円)

法人運営事業	89,221
地域福祉活動推進事業	1,006
給食サービス事業	4,764
共同募金配分金事業	2,889
善意銀行事業	1,042
居宅介護支援事業	28,363
居宅介護等事業	64,249
障害福祉サービス居宅介護事業	16,836
障害者相談・移動支援事業	4,744
ドリームハウス管理運営事業	32,171
受託事業	71,495
合計	316,780

社協事業案内⑩～障害者総合支援事業～

★こんなサービスあったんだ!



障害者総合支援法とは

地域社会における共生の実現に向けて、障がい福祉サービスの充実や、障がいのある人の日常生活や社会生活を総合的に支援していくためつくられた法律です。

障害者総合支援法の対象者

身体障がい者 精神障がい者
知的障がい者 障がい児

訪問系サービス

自宅での暮らしや外出を支援するために



- 居宅介護 ・ ・ 自宅で入浴、排せつ、食事などの手助け、部屋の掃除、洗濯などを行います。
- 重度訪問介護 ・ ・ 重い障がいがあり、自宅で入浴、排せつ、食事の手助けなどを行います。
- 同行援護 ・ ・ 視覚障がいで、ひとりでの移動が難しい人のために外出時同行して移動の支援をします。
- 行動援護 ・ ・ 知的障がい・精神障がいでひとりでの行動が難しいに必要な行動の手助けや、外出時に移動の支援をします。



訓練系・就労系サービス

自立や就労を支援するために

- 就労継続支援 B 型 ・ ・ 一般企業などで働くことが難しい人に支援を受けながら働く場所を提供し、必要となる知識や能力を向上させるための訓練をします。

障がい福祉サービスを利用するためには市町村への申請が必要となります。
まずは市役所窓口へご相談ください。



夏休みの思い出に・・・ *のびのびサポートのご案内*

参加者
募集

内 容 長期休みによる対象者のストレス軽減と保護者の育児の軽減を目的に、支援スタッフと一緒に日替わり活動や自由遊び等を行います。

日 時 ①7月26日(火) ②7月29日(金)
③8月4日(木) ④8月5日(金)
⑤8月9日(火) ⑥8月12日(金)
⑦8月16日(火) ⑧8月25日(木)
⑨8月26日(金) ⑩8月30日(火)
午前9時から午後4時まで



令和元年時 プールの様子

場 所 行方市地域包括支援センター(旧行方市玉造保健センター)
〒311-3512 茨城県行方市玉造甲478-1

対 象 者 市内在住の特別支援学校に通う児童、生徒
市内の特別支援学級を利用する児童、生徒

定 員 1日につき10名定員 ※最小催行人数は1日につき3名、申し込みは先着順にて受付させていただきます。

参 加 費 1日につき1,000円

申込方法 6月17日(金)までに下記、問い合わせ先まで参加希望の旨をご連絡ください。

ビックリ・発見・夏キャンプ 参加者募集!!

内 容 1泊2日の協同生活を楽しみましょう。レクリエーションや花火、野外炊飯でのピザ作り保護者の方向けに講演会も予定しております。

日 時 8月2日(火) 午後2時15分 集合
8月3日(水) 午前11時30分 解散

開催場所 レイクエコー 茨城県鹿行生涯学習センター
〒311-3824 行方市宇崎1389
☎0299-73-3877
茨城県立白浜少年自然の家
〒311-3823 行方市白浜1466
☎0299-73-2345



令和元年度の様子



対 象 者 市内在住の特別支援学校及び特別支援学級に通う児童・生徒
市内在住の障がい児(者)

定 員 6組 ※申込は先着順にて受付させていただきます。

参 加 費 大人：2,000円 中学生以下：1,000円

申込方法 6月17日(金)までに下記、問合せ先まで参加希望の旨をご連絡ください。



※新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、日程変更もしくは中止となる場合があります。

この紙面についてのお問合せは 0299(36)2020 地域福祉係まで

介護者のつどい

介護の悩みなど
みんなでお話しませんか？

ご家庭で介護をされている方や介護の経験がある方が集まり、自由に話していただく「介護者のつどい」を開催しています。日頃一人で抱えている介護のストレスなどをみんなでお話し合い、悩みを共有し、情報交換することで少しでも気持ちが軽くなればという思いで行っております。

介護に悩んでいる方、興味がある方、ぜひ参加してみてください。



開催場所 天王崎観光交流センター「コテラス」 2階多目的

開催日	6月6日(月)	9月5日(月)	12月5日(月)
	7月4日(月)	10月3日(月)	R5 2月6日(月)
	8月1日(月)	11月7日(月)	R5 3月6日(月)

開催時間 午後1時30分～午後3時

申込・お問合せ先 行方市地域包括支援センター ☎ 0299-55-0114



「シニア向けはじめてのスマホ講座」

開催しました

スマートフォンの基本的な使い方を学ぶ場や同世代同士の交流の場づくりを目的に高齢者を対象として令和4年2月23日から2月25日の3日間、行方市地域包括支援センターにて行いました。このたび12名の方に参加をいただき、講師の解説を聞きながらメールやカメラ、音声入力、インターネットでの検索方法などを体験し、おかげさまで好評に終えることができました。

本年度につきましても「シニア向けはじめてのスマホ講座」の開催を予定しておりますので、どうぞ楽しみに！



行方市善意銀行

令和4年2月1日から令和4年4月30日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介します。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

皆様からの寄付金・預託金（順不同・敬称略）

寄付金

預託者名	金額(円)	指定先
柳川富裕	20,000	無指定
久保田喜裕	50,000	無指定
水府流吟道吾風会	30,000	無指定
羽生成一郎	20,000	無指定
行方市シルバー人材センター	30,000	無指定
上山老人クラブ	10,000	無指定
匿名	100,000	無指定
匿名	2,400	無指定

物品寄付

預託者名	預託品	指定先
水戸ヤクルト販売(株)	災害用ガス窯	給食サービス事業へ
河野勝行	乗合タクシーチケット	無指定
加藤綾子	尿取りパット	訪問介護事業所へ
匿名	米30kg	給食サービス事業へ
匿名	軽自動車1台	無指定



水戸ヤクルト販売(株)



水府流吟道吾風会



行方市シルバー人材センター

社協会員加入のお願い

地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざした様々な活動を行っています。



皆さまから寄せられた会費は地域福祉事業を行ううえで大切な自主財源となっています。ぜひご協力をお願いいたします。

会員募集期間

6月1日～6月30日

一般会員：一〇 1,000円

各世帯へお願いしています。

賛助会員：一〇 3,000円

社会福祉協議会の活動にご賛同いただける方のご協力をお願いします。

編集後記

ついこの間新年を迎えたと思っていましたが、はや6月、年の半ばに至りました。この間、コロナ騒動に終始した感がありますが、そうした中にも月日は確実に進み、間もなく梅雨の季節を迎えようとしています。ひと月半にわたる長雨は、うっとうしく、憂鬱な気持ちにさせますが、一方で適度な梅雨は、梅雨の由来と言われる梅の実を熟させるなど、植物や農作物にとっては生命を育む天の恵みのようである。また梅雨時の代表花に「アジサイ」がありますが、この花木は日本原産の「ガクアジサイ」に起源し、西洋での品種改良を経て今日の多彩な形、色を育んでいるとのこと。長雨で憂鬱な時は、数多い「アジサイの名所」で雨に濡れて咲く花をめぐるのはいかがでしょうか。 熊谷 一男

広報委員

委員長	熊谷 一男	委員	代々城千尋
副委員長	理崎 道子		高柳 利子
委員	金井 裕子		大原 孝
	菅谷 京子		横田 照実
	磯山 正子		土子 秀明

視覚障害など目の不自由な方へ朗読ボランティアの方が朗読した「社協広報紙 あおぞら」や「市報 なめがた」をお届けしています。希望される方は行方市社会福祉協議会へお申込みください。